

きのくに

ONLINE

ロボットフェスティバル2021

第14回 全日本小中学生ロボット選手権 決勝大会

YouTube公式チャンネル和歌山県インターネット放送局 WakayamaPrefへはQRコードからアクセス!!

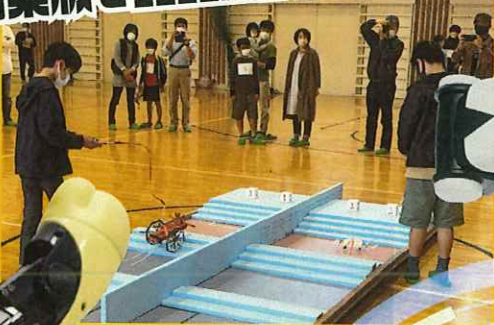
2021年11月29日(日) 11:00AM オンライン放送決定!



テレビ和歌山でも編集版を2022.1.13日(日) 18:30PM放送予定!
(30分番組)

今年の
決勝大会は
僕たちロボットのキノとクニ
そしてスペシャルゲストが
予選会から決勝まで
アツい興奮を届けます!
ゼッタイ見てね!

ワタシたちが
オンラインで
お伝えします!



キノ

クニ

スペシャルゲスト 岡本教授 **ロボットゆうえんち**

キノとクニの生みの親的な存在「ロボットゆうえんち」代表。ロボットの総合プロデューサーとして活動。子どもたちにモノ作りや科学の楽しさを伝える各種ロボットイベントを主催・運営しながらロボットを通してモノ作りの楽しさを伝えている。

株式会社MANO企画代表取締役/ロボットゆうえんち代表/神奈川工科大学客員教授/社団法人二足歩行ロボット協会理事/MANOシリーズ開発責任者/ハウステンボス/ロボットの館/監修/パイプロボコン運営委員長
【TV番組出演実績】
笑っていいとも/あっぱれさんま大先生/スッキリ/とくダネ/めざましTV/変ラボ/土曜プレミアム/ひるどき日本列島/他多数



YouTube公式チャンネル和歌山県インターネット放送局 WakayamaPref

<https://youtube.com/user/PrefWakayama>

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/bcms/nettv/index.html>

オンライン放送に関するお問い合わせは:和歌山県企業振興課 TEL.073-441-2760 まで

主催 きのくにロボットフェスティバル実行委員会

詳細は 和歌山工業高等専門学校「きのくにロボットフェスティバル2021」ホームページ

https://www.wakayama-nct.ac.jp/shisetsu/robotcenter/robotfes/2021_robo.html



携帯電話のご利用マナーに
ご協力ください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



きのくに 第14回 全日本小中学生ロボット選手権 決勝大会

ロボットフェスティバル2021



2022年1月29日(土)午前11:00~



YouTube公式チャンネル和歌山県インターネット放送局 WakayamaPref

<https://youtube.com/user/PrefWakayama>

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/bcms/nettv/index.html>

第14回 全日本小中学生ロボット選手権 決勝大会までの流れ

地区予選会

全国17ブロック(和歌山県内6ブロック、県外11ブロック)で地区予選会を開催
入賞者が決勝大会に進出!

決勝大会

決勝進出者は決勝大会用の審査動画を撮影
審査動画を実行委員会に提出して決勝大会へエントリー!

特別審査員が審査し、入賞者や特別賞受賞者を決定!!

競技プログラム

小学生の部

「登って55(のぼってゴーゴー)」

ロボットを使って障害物を越え、障害物の先にあるサイコロの目を変える競技です。

使用ロボットの規格:
ユカイ工学株式会社
ユカイな生きものロボットキット



中学生の部

「山岳救助隊」

ロボットを使っていくつかの山を越えながら、崖下の要救助者を助け出す競技です。要救助者を引き上げ、スタートエリアに先に運んだ方が勝利です。

使用ロボットの規格:
タミヤ 3ch リモコンロボット製作セット
(タイヤタイプITEM 70162)



オンライン放送

主な放送プログラム ●主催者挨拶／●地区予選会(小学生の部/中学生の部)ダイジェスト／●アトラクション
●決勝大会(小学生の部/中学生の部)ダイジェスト／●結果発表

主催

きのくにロボットフェスティバル実行委員会
(和歌山県、和歌山県教育委員会、御坊市、御坊市教育委員会、御坊商工会議所、和歌山工業高等専門学校、和歌山工業高等専門学校産官学技術交流会)

共催

仙台高等専門学校、小山工業高等専門学校、岐阜工業高等専門学校、近畿大学工業高等専門学校、舞鶴工業高等専門学校、大阪府立大学工業高等専門学校、明石工業高等専門学校、神戸市立工業高等専門学校、奈良工業高等専門学校、松江工業高等専門学校、有明工業高等専門学校、久留米工業高等専門学校、熊本高等専門学校、都城工業高等専門学校、徳島県立あすたむらんど子ども科学館

後援

内閣府、文部科学省、経済産業省、消防庁、近畿経済産業局、国立高等専門学校機構、全国高等専門学校連合会、中小企業基盤整備機構近畿本部、和歌山県商工会議所連合会、日高郡町村会、和歌山県議会、和歌山県経営者協会、和歌山県産業教育振興会、国立大学法人和歌山大学、公立大学法人和歌山県立医科大学、学校法人近畿大学生物理工学部、国立大学法人長岡科学技術大学、国立大学法人豊橋科学技術大学、南紀熊野産官学技術交流会、NHK和歌山放送局、(株)テレビ和歌山、(株)和歌山放送、日高新報社、紀州新聞社

協賛

川崎重工業(株)、(株)アオキ、(株)サクラクレパス

協力

株式会社MANOI企画 ロボットゆうえんち、小学生ロボコン実行委員会